

# 市長の伊賀じまん



## 一 上野天神祭 一

上野天神祭は、伊賀が誇る伝統文化のひとつで、ダンジリ行事は国の重要無形民俗文化財にも指定されています。私は祭町の生まれではありませんが、子どものころから、祇園囃子が聞こえてくると気もそぞろになって、わくわくしていたことを思い出します。

県内でも、伊勢地域の人などには上野天神祭をあまり知らない人もいます。秋祭りというと飛騨の高山などを思い浮かべるといった話を聞いたことがあります。伊賀のだんじりは染色工芸や金属工芸などさまざまな美術工芸のジャンルを網羅した絢爛豪華なものであり、雅な風情が楽しめます。上野天神祭を始め、伊賀の祭りのすばらしさをもっと情報発信していかなくてはならないと思っています。



上野天神祭は決して上野だけのお祭りではなく、伊賀のお祭りだと思います。以前は千貫みこしと

いわれた2つの大きなみこしがあり、ひとつは上野天満宮のみこしで上野の町衆がかつぎ、もうひとつは九社宮くしゃぐうといって郡部の人たちがかついでまちを練り歩いていました。また、秋の収穫が終わったあと、周辺地域から上野へ祭りを見にやってきて、上野の町では来た人をもてなすという関係があって、上野の祭りであると同時に、伊賀の祭りといえると思います。

今年は上野小玉町の小簗山の見送幕が、最新の技法を駆使して復元され、艶やかな姿をよみがえらせました。祭りを続けていくというのは労力のいることですが、伝統ある伊賀の文化を次代に伝えていきたいものです。

(伊賀市長 岡本 栄)



## 国民年金の はなし

### 「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」が発行されます

～年末調整・確定申告まで大切に保管を！～

国民年金保険料は、所得税と住民税を申告する際、全額が社会保険料控除の対象です。（その年の1月1日から12月31日までに納付した保険料）

この社会保険料控除を受けるためには、納付したことを証明する書類の添付が必要です。このため、今年1月1日から9月30日までの間に国民年金保険料を納付した人には、「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」が今年11月上旬に日本年金機構本部から送付されますので、年末調整や確定申告の際には必ずこの証明書（または領収証書）を添付してください。

また、10月1日から12月31日までの間に今年始めて国民年金保険料を納付した人には、翌年の2月上旬に送付されます。なお、ご家族の国民年金保険料を納付された場合も、ご本人の社会保険料控除に加えることができますので、ご家族あてに送られた控除証明書を添付の上、申告してください。

「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」についての照会は、控除証明書のはがきに記載されている番号にお問い合わせください。

### 【控除証明書専用ダイヤル】

☎ 0570-070-117（ナビダイヤル）

※ナビダイヤルは、一般の固定電話からかける場合、全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。一般の固定電話以外（携帯電話など）からかける場合は通常の通話料金がかかります。

○「050」から始まる電話または「070-5\*\*\*」、「070-6\*\*\*」で始まる電話（PHS）でかける場合

☎ 03-6700-1130

（通常の通話料金がかかります。）

※「0570」の最初の「0」を省略したり、市外局番をつけて間違い電話になっているケースが発生していますので、おかけ間違いにはご注意ください。

【受付期間】 11月1日（金）～平成26年3月14日（金）

### 【受付時間】

○月曜日：午前8時30分～午後7時

○火～金曜日：午前8時30分～午後5時15分

○第2土曜日：午前9時30分～午後4時

※月曜日が祝日の場合は、火曜日に午後7時まで相談をお受けします。祝日と、12月28日から1月5日まではご利用いただけません。

【問い合わせ】 保険年金課 ☎ 22-9659 FAX 26-0151

各支所住民福祉課

津年金事務所 ☎ 059-228-9188

## 伊賀警察署だより



### 被害者支援相談窓口について

事件や事故に巻き込まれ、心に深い傷を負い、ひとりで悩み苦しんでいる人がいます。

警察では、被害者支援窓口を設け、被害にあわれた人の悩みごとの相談や経済的支援、再被害防止の措置などの支援活動を行っています。

また、(公社)みえ犯罪被害者総合支援センターでは、専門的な訓練をつんだ支援員などが、犯罪被害者やその家族へのサポートを行い、被害からの回復や社会復帰に向けたさまざまな支援を行っています。

ひとりで悩まず、安心してご相談ください。

#### ◀ みえ犯罪被害者総合支援センター ▶

☎ 059-221-7830 (なやみなし)

月～金曜日 午前10時～午後4時

※祝日・年末年始を除く。



【問い合わせ】 伊賀警察署 ☎ 21-0110  
名張警察署 ☎ 62-0110

## 公共交通を利用しましょう



### 関西本線で行こう!スタンプラリー開催

JR 関西本線は、以前は名古屋・大阪間の直通列車が運行されるなど、幹線鉄道として重要な役割を担っていました。しかし、伊賀市を含む区間はいまだに単線非電化のままで、直通列車の姿もすでにありません。

市では沿線の関係自治体で組織する整備促進団体と連携し、利用促進や整備促進に向けた取り組みを進めています。現在実施しているのは、JR 関西本線の木津駅から亀山駅までの駅スタンプを2つ押して応募すると、抽選で沿線特産品が当たるスタンプラリーです。応募用紙は木津～亀山間の各駅(加太駅除く)にあり、

期間は3月3日(月)までです。

この区間には、四季折々の豊かな自然や貴重な鉄道遺産などがあり見どころがいっぱい。スタンプラリーで各駅を巡りながら、沿線の魅力を再発見してください。

【問い合わせ】 企画課

☎ 22-9621 FAX 22-9628



明日に向かって ～差別をなくしていくために～

## 外国語を学んで気づいたこと —島ヶ原支所住民福祉課—

■このコラムは毎回いろいろなテーマで人権についてお話しています。

この夏、私は何か新しいことに挑戦しようと、ポルトガル語講座を受講しました。参加して気づいたことがたくさんありました。

1つめは、言葉が通じ合ったときの喜びを知ったことです。学びたてのぎこちない、間違いだらけの言葉で話しかける私に、ブラジルの方は優しく話を聞いてくれました。

2つめは、今までよく知らずに使っていた地名や物の名前の意味が分かったことです。オリンピックやサッカーワールドカップが開催されるリオは「河」、デジャネイロは「1月の」という意味です。ブラジルの公用語がポルトガル語であることも知りました。

3つめは、英語が不得意との理由で外国語が苦手だと思い込んでいましたが、ポルトガル語は私にとって、とても楽しく学べる言葉だと気づいたことです。

メジャーリーグで活躍するイチロー選手が日米通算4,000本安打を達成したとの報道などで、異

国で力を発揮していることに感心していますが、伊賀市に住んでいるブラジル人をはじめとする外国人も、はるばる故郷を離れ、言葉の通じない環境で努力を続けられているのだと気づいたのが4つめです。自分自身がポルトガル語を学ぶという新しい立場に立たなければ見えてこなかったことだと思います。

私たちは物事や人々を一方的に見てしまっていることはないでしょうか。私は外から眺めていることと自ら経験してみることで大きな違いがあるのだと、気づくことができました。もっともっと勉強して、伊賀市に住んでいる外国人と話ができるようになり、彼らから見て異国である日本の伊賀市で生活することの難しさや苦勞を理解し、外国人と日本人がおたがいに尊重し合って暮らすための一助になりたいです。ポルトガル語を学び始めて、言葉は壁ではなく、人々をつなぐ手段だと思えるようになりました。

■ご意見などは人権政策・男女共同参画課 ☎ 47-1286 FAX 47-1288 ✉ jinken-danjo@city.iga.lg.jp へ